

〔嬉野市予約型乗合タクシー 本格運行について（案）〕

○実証運行第1～4弾まとめ

○今後の方向性及び本格運行への移行について

1. 実証運行の経緯	1
（1）実証運行 第1弾～第4弾の概要	1
（2）実証運行 第4弾の運行内容（周知資料）	2
2. 利用状況等	3
（1）実証運行 第1弾～第3弾の利用概況等	3
（2）実証運行 第2弾・第3弾の利用内訳	3
（3）実証運行 第4弾の利用概況等	3
（4）実証運行 第4弾の利用内訳	4
3. 今後の方向性及び本格運行への移行について	5
（1）今後の方向性及び本格運行の概要（案）	5
（2）【協議】本格運行への移行について	6

1. 実証運行の経緯

(1) 実証運行 第1弾～第4弾の概要

✓ 令和5年2月からの「第1弾」から、利便性向上に向けた見直しを実施しながら「第4弾」の実証運行を実施中（令和7年3月末まで）
※「赤字」は前弾からの変更点

	実証運行 第1弾 (令和5年2月～3月)	実証運行 第2弾 (令和5年10月～令和6年3月)	実証運行 第3弾 (令和6年4月～令和6年9月)	実証運行 第4弾 (令和6年9月～令和7年3月)
運 行 日	毎週 火・木 曜日(2日/週)	毎週 月・水・金 曜日(3日/週)	毎週 月・水・金 曜日(3日/週)	毎週 月～金 曜日(5日/週)
運 行 時 間 帯	8・9・10・12・13・14・15・16時台 (計8便/日)	8・9・12・13・15時台(計5便/日)	8・9・10・11・12時台 (計5便/日)	9時台～15時台(15:59まで乗車可能) 希望の時間帯で利用可能
予 約 方 法	ご利用前日の17時までに電話で予約	ご利用前日の17時までに電話で予約 ※ただし15時台の便は当日の乗合タクシー車内で予約可	ご利用前日の17時までに電話で予約	ご利用前日の17時までに電話で予約
利 用 料 金	無 料	有料(300～500円/回)	有料(一律300円/回)	有料(一律300円/回)
乗車場所と目的地	「ご自宅」と「目的地」の間の利用 目的地:塩田庁舎・エレナ塩田店前・光武 医院前・樋口病院前・西村医院前 計5か所	各地区公民館などに設定した「乗降場所 (計50か所)」と「目的地」の間の利用 目的地:塩田庁舎・エレナ・光武医院前・ 樋口病院前・西村医院前・佐賀 銀行前・楠風館前・JA塩田前 ・谷口医院前 計9か所	各地区公民館などに設定した「乗降場 所51か所」と「目的地」の間の利用 目的地:塩田庁舎・エレナ・光武医院 前・樋口病院前・西村医院前・佐賀銀 行前・楠風館前・JA塩田前・ 谷口医院前 計9か所	「ご自宅」と「目的地間」の利用 目的地:塩田庁舎・エレナ・光武医院前・樋口病院 前・西村医院前・佐賀銀行前・楠風館前・ JA塩田前・谷口医院前 計9か所 及び北部・南部・西部の各地区内のバス停
そ の 他	○乗合タクシー上久間線は通常通り運 行 ○塩田町内を3つのエリアに区分してエ リアごとに運行時間帯を設定	○期間中、乗合タクシー上久間線は運休 ○塩田町内全域を1つのエリアとして対 応	○期間中、乗合タクシー上久間線は運 休 ○塩田町内全域を1つのエリアとして 対応	○期間中、乗合タクシー上久間線は運休 ○塩田町内全域を1つのエリアとして対 応 ○R6.12, R7.1に運賃無料期間の実施 ○乗車目標を設定し、目標未達の場合、原則本格 運行へ移行しない

- 運行エリアを区分する必要性が高くないと考えられるため、対象区域（塩田地区）全体を1つのエリアに変更
- 実証運行中、乗合タクシー上久間線で利用があった便は週1便程度であったため、上久間線を運休した上で、運行曜日を月・水・金に変更
- 時間帯別の利用状況を踏まえて、運行時間帯を変更
- 「中心部⇒居住地」方向の利用は1人のみ、前日17時までの予約が「帰路」利用の阻害要因となっている可能性を踏まえて、15時台の便については往路利用時の車内で予約できるよう変更
- 利用者アンケート調査結果を踏まえて「目的地」を追加
- 利用者アンケート調査で「仮に有料であっても利用した」との回答が大半を占めたことから、有料での運行に変更
- 出発地（居住地）側については「乗降場所」を設定

- 第1弾・第2弾を通じて午後の利用がほとんどないことを踏まえて、運行時間帯を変更
- 一律の運賃設定に変更
- 地域からの要望を受け、令和6年7月から乗降場所を1か所（和泉式部公園駐車場）追加
- 五町田地区（五町田第一～第四）については「五町田地区公民館」を乗降場所に設定しているが、一部、最寄り公民館から距離がある集落での利用希望あり

- 第2弾・第3弾と利用状況の顕著に低迷していること、利用登録者アンケートによる運行継続意向の低さから、本格運行へと結論を出すだけの裏付けがない状況であったため、10月からの本格運行を断念し、実証運行第4弾を開始
 - 第3弾と比較し、運行日、運行時間帯、乗降場所を大幅に利用しやすくするも、今回は最後の実証運行であることを前提に第4弾を開始
 - 一方で、乗車目標（平均：2人/日以上）を設定し、目標未達の場合、原則本格運行は行わず、今後の実証運行も行わないといったトリガーを設定
 - バスに乗り換え、武雄・鹿島方面へ向かうことができるように、北部・南部・西部地区の核地区内のバス停を乗降場所に追加
 - 利用促進のため、無料期間を12月、1月と実施
 - ・北部・南部・西部の各3地区で期間が被らないよう、各2週間ずつの無料期間を実施
- ※詳細は次ページ参照

1. 実証運行の経緯

(2) 実証運行 第4弾の運行内容（周知資料）

嬉野市予約型乗合タクシー

期間
令和6年 10月 ~ 令和7年 3月末

試験運行
第4弾

「ご自宅」

「目的地※」

※詳細は裏面参照

ご利用が少ない場合には「本格運行」には
移行せず、運行を終了する予定です。



乗ってみてね！
意外と便利かい！



運行日 月・火・水・木・金曜日

●土曜日・日曜日・祝日と、年末年始(12月31日~1月3日)は運休です。

運行時間帯 9時台~15時台(15:59まで乗車が可能)

●運行時間帯の範囲内で、ご希望の時間にご利用いただけます。
●ただし、できるだけ「乗合」でご利用いただくため、予約状況によっては時間の調整・変更などをお願いする場合があります。

利用料金 1回300円(高校生以下半額)

利用方法 利用日の前日の17時までに電話で予約

●予約受付時間は8時~17時です。

予約受付 0954-62-0033 (再耕庵タクシー)

詳細は
こちら



その他

●乗合タクシーの利用を希望する方は、事前に**利用登録**が
必要です。※登録完了には数日かかる場合があります。
●利用登録申請書は、塩田庁舎市民課・嬉野庁舎新幹線・まちづくり課にて受け付けています。

お問合せ: 嬉野市役所 新幹線・まちづくり課(電話:0954-27-7020)

目的地

- 予約型乗合タクシーの「目的地」は右図
および下表の通りです。
- 事前に登録した「ご自宅」と、「目的地」
以外の場所では乗降いただけません
ので、ご注意ください。

【塩田町市街地の施設(目的地)】

- 樋口病院前
- エレナ前
- 佐賀銀行前
- 光武医院前
- 西村医院前
- 塩田庁舎
- 楠風館前
- JA塩田前
- 谷口医院前 (計9か所)



【各地区内の路線バスのバス停(目的地)】

祐徳線	北志田、西山、冬野入口、志田原、下久間、 牛間田新道、塩田下町(北部地区)
	五町田、真崎、大牟田(南部地区)
嬉野線	下野辺田、塩田小学校前、宮の元、美野入口、 塩吹、橋山入口、万才、蛸橋、五代(西部地区)
吉田線	平山、塩田分岐、八天社前、北山、鳥越 (南部地区)



※「嬉野市役所塩田庁舎前」は全ての地区で利用可

北部地区 行政区	町分、塩田、原町、冬野、南志田、北志田、西山、光武、堤ノ上、中通、 牛坂、南下久間、北下久間、牛間田、中久間、のぞえ
南部地区 行政区	鳥越、山口、殿ノ木庭、永石、平山、茂手、鳥坂、下童、石垣、新村、 三ヶ崎、福富、大牟田、真崎、袋、五町田第一~五
西部地区 行政区	南、美野辺田、谷、熊野、布手、下野辺田、本谷、宮ノ元、畦川内、 塩吹、鍋野、南上、南下、万才、角ノ谷、大草野辺田、五代、長谷

■ 試験運行の「目標値」について

- 「嬉野市予約型乗合タクシー」は、これまで「第1弾」から「第3弾」にわたって『試験運行』
を実施してきましたが、**運行の必要性が判断できるだけのご利用がない状況**です。
- このため今回の「第4弾」では、利用状況についての「目標値」を設定し、**目標を達成で
きない場合には原則として「本格運行」には移行せず、運行を終了する予定です。**

目標値: 運行日1日あたりの利用者数2人(回)以上

2. 利用状況等

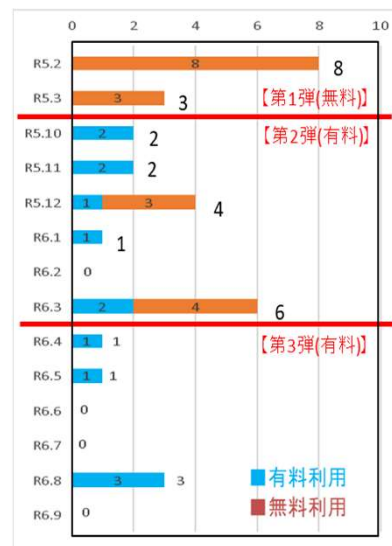
(1) 実証運行 第1弾～第3弾の利用概況等

①利用概況

- ✓ 利用料金「無料」で実施した第1弾に比べて第2弾以降は利用者は減少
 - ✓ 第2弾の利用者計15人のうち、約半数の7人は「お試し乗車券」
 - ✓ 第3弾では極端に利用が低迷しており、6・7・9月は全く利用なし
- ※令和5年12月に実施した「利用登録者アンケート調査」とあわせて「お試し乗車券」を各2枚配布（利用期限：令和6年3月末）

②財政負担

- ✓ 従来の乗合タクシー上久間線については、年間約270百万円（R4.10～R5.9）の財政負担が発生
- ✓ 実証運行第2弾・第3弾での財政負担額（令和5年10月～令和6年9月：計12か月）は42,750円



上図 月別利用者数

(2) 実証運行 第2弾・第3弾の利用内訳

- ✓ 第2弾・第3弾の利用（計17人・回）は全てが居住地⇒中心部方向の移動で、逆方向の利用は皆無
- ✓ 利用時間帯は9時台・12時台が比較的多いが、その他の時間帯の利用もあり
- ✓ 「堤の下停留所」からの利用が最も多く、目的地は「塩田庁舎」「エレナ前」「樋口病院前」で乗合タクシー上久間線の代替交通としての役割を担っている状況が見られる。
- ✓ 現状では公共交通空白地域となっている（路線バスから距離がある）「南志田公民館」や「南区公民館」からの利用が見られるほか、既存の公共交通では塩田地区中心部にアクセスが困難な「畔川内公民館」「鳥越公民館」「山口公民館」「南区公民館」「鳥越公民館」「山口公民館」「永石公民館」などからの利用も散見される。
- ✓ 目的地（計9か所）のうち、「楠風館」「谷口医院前」「JA塩田前」の3か所の乗降は皆無となっている。

実証運行 第2弾・第3弾の利用内訳

区分	No.	年月	時間帯	乗車場所	降車場所	お試し乗車券
第2弾	1	R5.10	8時台	堤の下停留所	塩田庁舎	
	2		13時台	堤の下停留所	エレナ前	
	3	R5.11	9時台	山口公民館	エレナ前	
	4		12時台	山口公民館	エレナ前	
	5	R5.12	8時台	堤の下停留所	塩田庁舎	
	6		9時台	南志田公民館	光武医院	○
	7		15時台	堤の下停留所	塩田庁舎	○
	8		9時台	南志田公民館	樋口病院	○
	9	R6.1	9時台	南公民館	西村医院	
	10	R6.3	9時台	堤の下停留所	樋口病院	○
	11		12時台	堤の下停留所	塩田庁舎	○
	12		12時台	南志田公民館	エレナ前	○
	13		15時台	南志田公民館	エレナ前	○
	14		9時台	永石公民館	佐賀銀行	
	15		12時台	永石公民館	エレナ前	
第3弾	16	R6.4	9時台	鳥越公民館	西村医院	
	17	R6.5	9時台	畔川内公民館	樋口病院	
	18	R6.8	9時台	永石公民館	塩田庁舎	
	19		12時台	永石公民館	エレナ前	
	20		9時台	畔川内公民館	西村医院	

(3) 実証運行 第4弾の利用概況等

- ✓ 利用条件（運行日、時間帯、乗降場所）を改善したことで、第4弾開始当初から利用者数は第1弾～第3弾に比べて大幅に増加
- ✓ 令和6年12月・令和7年1月には3地区それぞれで「無料期間」を設定したことで、その後も増加傾向を維持しており、4か月間の利用者総数は106人

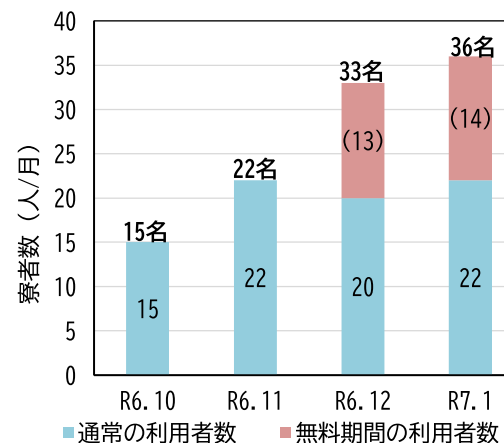


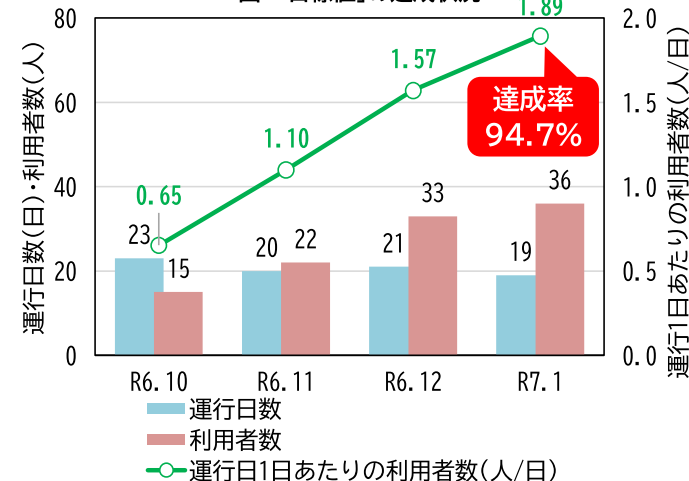
図 月別利用者数の推移

表「無料期間」の設定状況

地区	期間①	期間②
北部地区	12/2(月)～12/6(金)	1/10(金)～1/17(金)
南部地区	12/9(月)～12/13(金)	1/20(月)～1/24(金)
西部地区	12/16(月)～12/20(金)	1/27(月)～1/31(金)

- ✓ 目標指標として設定している「運行日1日あたりの利用者数」は、令和6年10月時点の0.65人/日から、令和7年1月には1.89人/日まで右肩上がり上昇
- ✓ 目標値（トリガー）の2.0人/日にはわずかに到達していないものの、徐々に予約型乗合タクシーが浸透
- ✓ 実証運行第4弾での財政負担額（R6.10～R7.1：計4か月）は180,750円、利用者1人あたりの財政負担額は1,705円/人（従来の上久間線は8,745円/人：令和元年度実績）

図「目標値」の達成状況



2. 利用状況等

(4) 実証運行 第4弾の利用内訳

- ✓ 第4弾ではR6.10～R7.1の4か月間で計80便が稼働しており、稼働1回あたりの利用者数は約1.3人
- ✓ 80便のうち1/4ほどは乗合（2人以上の乗車）が発生、“誘い合い”（夫婦・知り合い等）での利用も見られたものの、一部で乗客が意図していない乗合も発生
- ✓ 地区別では、南部地区の利用が約5割、北部地区が約4割を占め、西部地区の利用は限定的

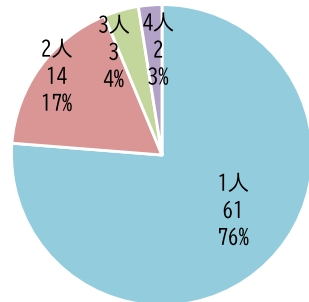


図 便別利用者数構成比

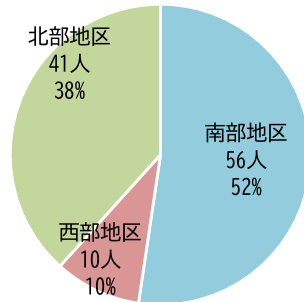


図 地区別の利用者数

- ✓ 利用登録者88人の約25%となる21人が4か月間で実際に予約型乗合タクシーを利用、実利用者1人あたりの平均利用回数は平均5.1回/人
- ✓ 地区別の実利用者数は南部地区が10人、西部地区3人、北部地区8人の計21人
- ✓ 利用者ごとの利用回数は、10回が最多で、特定の利用者の繰り返し利用が目立つ状況
- ✓ 21人中10人が無料期間に利用しており、うち2人は現時点では無料期間中のみの利用となっているが、8人は有料でも利用

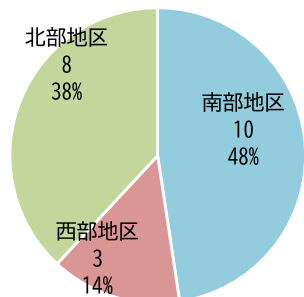


図 地区別の実利用者数

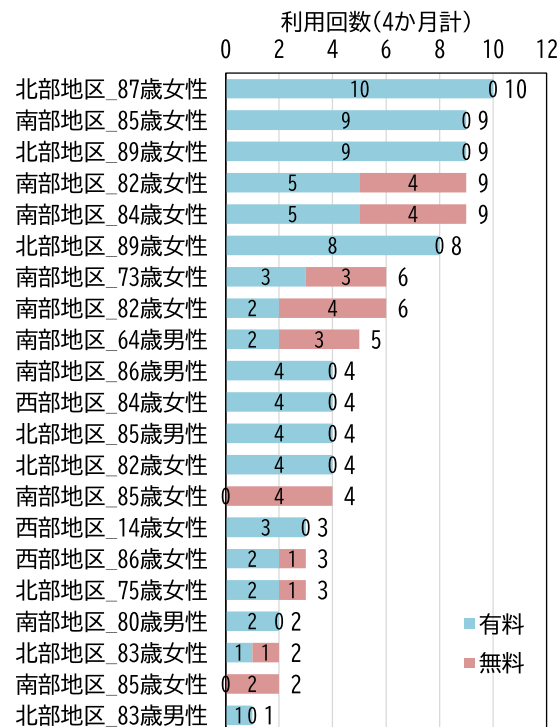


図 利用者別の利用回数

(4) 実証運行 第4弾の利用内訳

- ✓ 時間帯別では9時台の利用が突出しており午前中の利用が目立つが、午後の時間帯でも一定の利用
- ✓ 第2弾・第3弾では「目的地⇒居住地」の方向での利用は皆無だったのに対して、第4弾では自宅が乗降場所ということもあり、43人が「目的地⇒自宅」の方向での移動で利用
- ✓ 目的地へ向かう方向では9時台・10時台の利用が多く、自宅へ向かう方向では11時台・12時台・14時台の利用が比較的多いものの、その他の時間帯でも利用あり

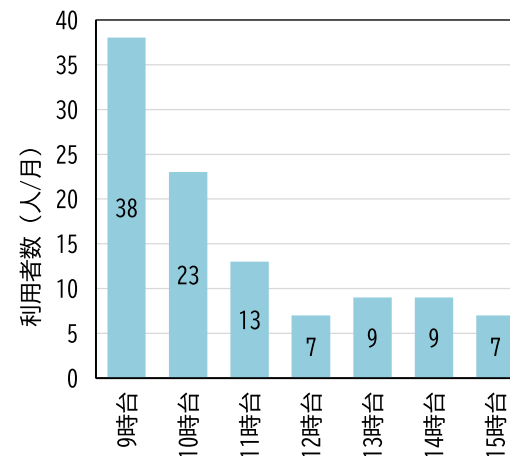


図 時間帯別の利用者数

- ✓ 目的地別では、楠風館前での乗降が最も多く、次いで、エレナ前、樋口病院前など
- ✓ 高齢者等の社会参加・外出機会の確保や買い物・通院などの日常生活に不可欠な外出を支える役割を担うものになってきている可能性

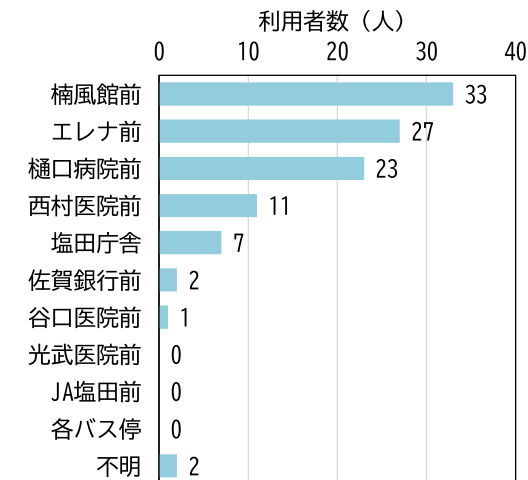


図 目的地別の利用者数

3. 今後の方向性（案）～本格運行への移行～

（1）今後の方向性及び本格運行の概要（案）

■利用状況

- ✓ 目標（運行日1日あたりの利用者数2.0人/日）にはわずかに届いていないものの、第3弾までに比べると利用者数は大幅に増加
- ✓ 「無料期間」の設定が寄与している部分も大きい、現時点で無料期間中だけしか利用していない利用者は僅かで、今後の利用者増につながっていくことが期待
- ✓ 特定の“ヘビユーザー”の繰り返し利用が目立つものの、利用者のすそ野も広がりがつつある状況
- ✓ 第3弾までとは異なり、自宅～目的地的間の「往復」での利用が大部分となっており、“使える”外出手段としての認知が進んでいる可能性
- ✓ これまでは全く利用がなかった「楠風館前」の利用が大きく増加、高齢者の外出機会の増加につながっている可能性、健康寿命の延伸などにもつながっていく期待

■財政負担の状況

- ✓ 利用に応じて市の負担が発生する仕組みであり、乗合タクシー上久間線に比べれば財政負担は大幅に抑制
- ✓ 利用者1人あたりの財政負担額も大幅減となっており投資効率が向上

■交通事業者の意向

- ✓ 現状では大きな負担にはなっていないため、現在の運行内容を継続することは可能
- ✓ 費用負担のあり方については現状のままです

【今後の方向性】

- 引き続き、「無料期間」の設定などの検討を含めた利用促進策を実施していくことを前提として、令和7年5月より本格運行に移行
- 現在「休止」している乗合タクシー上久間線の事業計画を変更（路線廃止・運行系統廃止・停留所廃止⇒「区域運行」に移行）することで、「一般乗合旅客自動車運送事業（4条乗合）」での運行を想定
- 運行内容（運行区域・目的地、運行日・時間帯、利用方法、運賃等）は第4弾を概ね踏襲
- 利用状況などについては、継続的にモニタリングを実施して地域公共交通会議に報告するとともに、利用状況に応じた運行内容の見直しなどを協議予定

表 予約型乗合タクシー本格運行の概要(案)

運行形態・種別	一般乗合旅客自動車運送事業(4条乗合事業) 区域運行 ※上久間線に係る事業計画変更届(路線廃止・運行系統廃止・停留所廃止)による対応
運送主体	有限会社再耕庵タクシー
運送の区域	嬉野市塩田町 全域 ※事前に登録した利用者の自宅と、町中心部等に設定する「目的地」
運行日・時間帯	令和7年5月以降の毎週 月・火・水・木・金曜日 (祝日、8/13～15、12/29～1/3は運休) 9時台～15時台(15:59まで乗車可能)
利用方法	利用前日の17時までに電話で予約
旅客から収受する対価	全区域対象:1回(片道)一人300円(高校生以下半額) ※協議運賃 ※運賃協議会において協議済み

本格運行の概要案

嬉野市予約型乗合タクシー



運行日 月・火・水・木・金曜日

- 土曜・日曜・祝日及び、8月13日～15日・12月31日～1月3日は運休です。

運行時間帯 9時台～15時台(15:59まで乗車可能)

- 運行時間帯の範囲内、ご希望の時間にご利用いただけます。
- ただし、できるだけ「乗合」でご利用いただくため、予約状況によっては時間の調整・変更などをお願いする場合があります。

利用料金 1回300円(高校生以下半額)

利用方法 利用日の前日の17時までに電話で予約

- 予約受付時間は8時～17時です。

予約受付 0954-62-0033 (再耕庵タクシー)

詳細はこちら

その他

- 乗合タクシーの利用を希望する方は、事前に「利用登録」が必要です。※登録完了には数日かかる場合があります。
- 利用登録申請書は、塩田庁舎市民課・嬉野庁舎新幹線・まちづくり課にて受け付けています。



お問合せ:嬉野市役所 新幹線・まちづくり課(電話:0954-27-7020)



■実証運行第4弾からの変更点

☆乗降場所の追加

- ✓ 塩田町内の3か所の歯科医院を目的地に追加
- ✓ 塩田町内の4か所の郵便局を目的地に追加

3. 今後の方向性（案）～本格運行への移行～

（2）【協議】本格運行への移行について

■これまでの取り組み

- ✓塩田町を対象とした嬉野市予約型乗合タクシーは、本格運行を念頭に、令和5年2月から実証運行第1弾を開始し、第2弾、3弾、4弾までの実証運行を実施している。

■利用状況（実証運行第4弾）

- ✓目標（運行日1日あたりの利用者数2.0人/日）にはわずかに届いていないものの、第3弾までに比べると利用者数は大幅に増加
- ✓実利用者の平均利用回数は5.1回/人であることに加え、利用者のすそ野も広がりつつある状況
- ✓第3弾までとは異なり、自宅～目的地間の「往復」での利用が大部分となっており、“使える”外出手段としての認知の向上これまでは全く利用がなかった「楠風館前」の利用が大きく増加、高齢者の外出機会の増加につながっている可能性、健康寿命の延伸などにもつながっていく期待



■【協議】嬉野市予約型乗合タクシーの本格運行について

- ✓実証運行第4弾では目標値を達成できなかった場合、**原則**本格運行には移行しないこととしていた
- ✓一方で、本格運行移行のための目標値にはわずかに届かなかったものの、これまでの実証運行と比較し、大幅に利用しやすくなったことから、利用者数は徐々に増加している
- ✓今後も利用者数の増加が期待できること、及び高齢者等の交通弱者の移動手段確保の観点から嬉野市予約型乗合タクシーの本格運行移行は必要と判断される

- ✓以上の点を踏まえ

令和7年5月より、嬉野市予約型乗合タクシーの本格運行へ移行したい

なお、車両については再耕庵タクシー塩田営業所の乗用・貸切タクシーとの併用